

主要教科 [国語]

図書コード・書 名		523	マナーと敬語完全マスター！1 学校のマナーと敬語		525	マナーと敬語完全マスター！3 町のマナーと敬語	
発 行 者・著 者		あかね書房	親野 智可等		あかね書房	親野 智可等	
判型・ページ数・価格		31×22cm	48ページ	3,850円	31×22cm	48ページ	3,850円
採 択 基 準	基 本 観 点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	学校生活に関わる社会性（マナー）についての内容を中心に、場面に応じた適切な話し方や敬語の基本について触れられている。 関連教科（生活、道徳）			地域生活に関わる社会性（マナー）についての内容を中心に、場面に応じた適切な話し方や敬語の基本について触れられている。 関連教科（生活、道徳）		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	C・D 段階			C・D 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	イラストを用いた具体的な行動や言葉の例示が多く、望ましい例とそうでない例を比較しながら学校内の社会的なマナーを明示的に学びやすくなっている。			イラストを用いた具体的な行動や言葉の例示が多く、望ましい例とそうでない例を比較しながら地域生活での社会的なマナーを明示的に学びやすくなっている。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	学校生活での具体例を基にした内容であるため、児童の生活経験や興味・関心を引き出しやすい。			地域生活での具体例を基にした内容であるため、児童の生活経験や興味・関心を引き出しやすい。		
	(2) 主体性や創造性思考力、判断力、表現力等の育成	学校生活の様々な場面での問いかけや自身の行動への振り返りを通して、思考を深めることができる。			地域生活の様々な場面での問いかけや自身の行動への振り返りを通して、思考を深めることができる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	敬語の使い方としての導入や、学校生活における基本的なマナーについて学ぶことで気持ちよく学校生活を送るために必要なことを道徳や特別活動等と関連付けながら発展させることができる。			校外に出て学習をするときに公共交通機関利用時のマナー等、場面に応じた適切な行動や言動について発展させることができる。		
	(2) 全体の分量	年間を通して使用することができる。			年間を通して使用することができる。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	すべての漢字にルビが振られている。			すべての漢字にルビが振られている。		
	(2) 図表、写真等の資料	使用されていない。			使用されていない。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	多色刷りである。様々な場面が想起しやすいイラストが豊富に描かれている。			多色刷りである。様々な場面が想起しやすいイラストが豊富に描かれている。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	文字は全体的に9～10ポイント程度である。			文字は全体的に9～10ポイント程度である。		
	(3) 用紙、製本、表紙	製本はしっかりしている。表紙は厚紙を使用している。			製本はしっかりしている。表紙は厚紙を使用している。		
備 考 (発 行 年)		(H27)			(H27)		

主要教科 [国語]

図書コード・書 名		533	これでカンペキ！ マンガでおぼえる四字熟語		538	小学生のための綺麗な字になるワーク ひらがな・カタカナ・漢字（改訂版）	
発 行 者・著 者		岩崎書店	齋藤 孝		旺文社	青山浩之	
判型・ページ数・価格		21×15cm	168ページ	1,210円	25.7×18.2cm	128ページ	1,078円
採 択 基 準	基 本 観 点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	四字熟語を学ぶことで、日本語を適切に表現し正確に理解する能力を育てることができる。また、四字熟語の意味が2コマ漫画で表現されているため、より理解を深めることができる。			ひらがな、カタカナ、漢字を読み書きする力を身に付けることができる。		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	B・C・D 段階			C 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	四字熟語の意味を「使い方」と「挿絵」から想像しやすくなっている。			マス目内にどのようなバランスで字を書いたらよいかや、「とめ」「はね」「はらい」について視覚的に分かりやすく学ぶことができる。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	挿絵から日常生活の場面を想像しやすく、同じ場面に出会ったときに活用してみようという思いを持つことができる。			書き方の「とめ」「はね」「はらい」や、字形のおさえるべきポイントについて、マークや擬態語を使って説明されているため、興味・関心を持つことができる。		
	(2) 主体性や創造性思考力、判断力、表現力等の育成	四字熟語の意味を覚えることで、どの場面で使うことができるか思考力・表現力を養うことができる。			自分の書いた字や練習前後の字の変化について自己評価がしやすい。また、どのように字を直せばよいかを分かりやすく学ぶことができる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	四字熟語のカルタを使った遊びや四字熟語を漫画で表現するなど、興味を広げることができる。			練習前に比べて、「きれいな字が書けた」という実感や成果が分かりやすい構成になっているため、文字を書くことに対して意欲を高めることができる。		
	(2) 全体の分量	年間を通して使用することができる。			一文字に対しての練習量が少なめで、意欲的に学習に取り組むことができる。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	四字熟語の意味を2つの挿絵で表現している。多くの漢字にルビが振られていて読みやすい。			文字に関連した挿絵が描かれているため、親しみやすい。		
	(2) 図表、写真等の資料	使用されていない。			使用されていない。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	右に四字熟語、横に意味、下に挿絵、左に使い方が示され、読みやすいレイアウトになっている。			書字についてのポイント説明や、書字を練習するマスが分かりやすくレイアウトされているが、ページ全体で情報量がやや多い。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	四字熟語は60ポイント、使い方は21ポイント、意味は16ポイント、13ポイントの文字で書かれている。			読みやすい大きさと書かれている。		
	(3) 用紙、製本、表紙	表紙にカバーを使用している。表紙は厚紙を使用している。			表紙にカバーを使用している。めくりやすく、見開きしやすいので書字の練習に適している。		
備 考 (発 行 年)		(H24)			(R元)		

主要教科 [国語]

図書コード・書 名		539	小学生のための綺麗な字になるワーク 漢字・言葉・文章 (改訂版)		555	小学国語 漢字の正しい 書き方ドリル 3年新装版	
発 行 者・著 者		旺文社	青山浩之		旺文社	糸川秀樹	
判型・ページ数・価格		25.7×18.2cm	96ページ	1,078円	25.7×18.2cm	112ページ	770円
採 択 基 準	基 本 観 点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	ひらがな、カタカナ、漢字の書字を通して、言葉や文章を正しく書く力を身に付けることができる。			漢字を読み書きする力を身に付けることができる。		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	C 段階			C 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	日常生活で親しみのある単語が多く、実生活に生かしやすい。また、縦書き・横書きの両方に対応している。			繰り返し書いて練習できる形態になっているため、定着しやすい。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	教科名や都道府県名など、実用的な単語の書字に触れているため、興味・関心を持って取り組むことができる。			どのような使い方をされる漢字なのか、身近な単語や使用例が載っているため日常生活と関連付けやすい。		
	(2) 主体性や創造性思考力、判断力、表現力等の育成	自分の書いた字や練習前後の字の変化について自己評価がしやすい。また、どのように字を直せばよいかを分かりやすく学ぶことができる。			「はらい」や「はね」など、書く上で注意すべき点が記されているため、正しく書く練習ができる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	手紙や葉書の宛名、ノートの取り方、予定表の書き方、またそれらに用いる単語について学習することで、書字を生かすことへの興味・関心を広げることができる。			文字の成り立ちや部首の意味についての説明がされているため、より漢字に興味を持って学習することができる。		
	(2) 全体の分量	単語の書字練習欄も記載されている。			練習量を多く確保することができる。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	文字に関連した挿絵が描かれているため、親しみやすい。			文字は全体的に小さめである。		
	(2) 図表、写真等の資料	使用されていない。			使用されていない。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	書字についてのポイント説明や、書字を練習するマスが分かりやすくレイアウトされている。			赤と黒のシンプルな色使いで見やすく、書字の練習に集中しやすい。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	文字の大きさは全体的に小さめである。			文字の大きさは全体的に小さめである。		
	(3) 用紙、製本、表紙	表紙にカバーを使用している。めくりやすく、見開きしやすいので書字の練習に適している。			表紙にカバーを使用している。めくりやすく、見開きしやすいので書字の練習に適している。		
備 考 (発 行 年)		(R 元)			(H22)		

主要教科 [国語]

図書コード・書 名		003			006		
発 行 者・著 者		偕成社			偕成社		
判型・ページ数・価格		33×25cm 36ページ 1,760円			33×25cm 36ページ 1,760円		
採 択 基 準	基 本 観 点	言葉図鑑③ かざることば (A)			言葉図鑑⑥ くらしのことば		
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	256語の形容詞が分かりやすいイラストとともに描かれているため、豊かな表現を学ぶことができる。			あいさつ言葉を中心に、生活の中での話し言葉が分かりやすいイラストとともに描かれているため、豊かな表現を学ぶことができる。		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	A・B・C・D 段階 様々な形容詞が幅広く扱われており、各段階に応じて使用できる。			A・B・C・D 段階 様々な言葉が幅広く扱われており、各段階に応じて使用できる。		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	イラストがシンプルな線と鮮やかな色で描かれており、言葉のイメージがつかみやすい。			イラストがシンプルな線と鮮やかな色で描かれており、言葉のイメージがつかみやすい。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	日々の生活の中で見かける様子や感情が描かれており、学んだ言葉を進んで使いたくなるよう工夫されている。			日々の生活の中でよく出会う場面が描かれており、学んだ言葉を進んで使いたくなるよう工夫されている。		
	(2) 主体性や創造性思考力、判断力、表現力等の育成	言葉を知る中で、言葉の持つ表現の豊かさやおもしろさに気づき、主体的に使おうとする意欲を育むことができる。			同じ気持ちでも違う表現方法があることを知り、他の言い方がないか興味を持って調べることができる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	同じ場面や様子に出会った時に、以前とは違う言葉を使ってみようと考えることができる。			日常生活の中で、以前とは違う言葉を使って表現してみようと考えることができる。		
	(2) 全体の分量	テーマごとに言葉が集められているため、年間を通して使用することができる。			テーマごとに言葉が集められているため、年間を通して使用することができる。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	1つのイラストに1つの言葉が表記されていて分かりやすい。			1つのイラストに1つの言葉が表記されていて分かりやすい。手書きの文字で親しみやすい。		
	(2) 図表、写真等の資料	使用されていない。			使用されていない。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	鮮やかな色使いとシンプルな線で表現されている。			鮮やかな色使いとシンプルな線で表現されている。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	36ポイントと13ポイントで書かれている。			24ポイントと12ポイントで書かれている。		
	(3) 用紙、製本、表紙	表紙にカバーを使用している。表紙は2mmの厚紙を使用している。			表紙にカバーを使用している。表紙は2mmの厚紙を使用している。		
備 考 (発 行 年)		(S 61)			(S 61)		

主要教科 [国語]

図書コード・書 名		532	新レインボー はじめて国語辞典 新装版		570	学研の頭脳開発 くせのないきれいな 字になるカタカナれんしゅうちょう (新装版)	
発 行 者・著 者		学研	金田一 秀穂		学研	川畑勝	
判型・ページ数・価格		21×15cm	744ページ	2,090円	29.7×21cm	112ページ	1,210円
採 択 基 準	基 本 観 点						
1 学習指導要領に 示す目標に沿い、 その内容を適切に 取り上げているこ と。	(1) 教科の目標達成 に必要な内容	言葉を適切に表現し正確に理解する 力を育てることができる。豊かな言語 感覚を養い、語彙を豊かにすること ができる。			カタカナを読み書きする力を身に付 けることができる。		
2 内容の程度が、 児童生徒の発達段 階に適切している こと。	(1) 発達段階のめ やす(注1)	C・D 段階			C 段階		
	(2) 障害の状態、 発達段階及び特性 などへの配慮	見開き1ページで示されている。			書きやすい大きさのマスで、練習量 も十分に確保されているため、反復練 習で定着しやすい。またなぞり書き や、書き始めの始点をマスの中で点で 示すなど、スモールステップで書字を 学ぶことができる。		
3 内容の選択及び 扱いが、学習指導 を進める上で適切 であること。	(1) 生活経験や興味 ・関心への配慮	身近にあるがあまり使わない言葉の イラストが挿入されていることで、言 葉のイメージを持ちやすくなってい る。			身近な単語や親しみやすいイラスト が使用されているため、興味・関心 を持って取り組むことができる。		
	(2) 主体性や創造性 思考力、判断力、 表現力等の育成	調べた言葉を使いたい、新しい言葉 を使って表現したい、という主体性を 育てることができる。また、表現力豊 かに文章を書いてみたいという創造性 を育てることができる。			間違いやすい字形や、正しくない字 形の見本が記されているため、自分で 正しい書き方に気づきながら学ぶこと ができる。		
4 内容の構成・配 列・分量が、学習 指導を有効に進め る上で適切である こと。	(1) 系統性・発展性	身の回りにある言葉の正確な意味や 知らない言葉の意味を調べることがで きる。その言葉を使って文章で表現す ることにつなげることができる。			身近な言葉を使った穴埋め課題があ るため、生活の中で書字を生かすこと ができる。		
	(2) 全体の分量	年間を通して使用することができ る。			練習量を多く確保することができる。		
5 表記・表現が正 確かつ適切である こと。	(1) 文字、文章、 挿絵	すべての漢字にルビが振られてい て、読みやすい。挿絵も適切に配置さ れている。			挿絵が豊富で大きく描かれているた め、親しみやすい。		
	(2) 図表、写真等 の資料	上部に「ことばのテーブル」とし て、登場した単語がまとめて示されて いる。			使用されていない。		
6 体裁や造本が適 切であること。	(1) 色使い、ページ レイアウトなど	例文で知りたい言葉は赤色、例の表 記は青色など統一されていて見やす い。下部に四字熟語または慣用句が表 記されている。			1ページにつき一文字ずつ取り上げ ているので、どの字を学習しているか 分かりやすい。		
	(2) 文字の大きさ、 字間、行間	調べたい言葉は12ポイント、その他 は8.5ポイントで書かれている。			読みやすい大きさに書かれている。		
	(3) 用紙、製本、 表紙	表紙にカバーを使用している。繰り 返し使えるように、しっかりした製本 となっている。			表紙にカバーがないため扱いやす い。中の用紙も厚めで書字に適してい る。		
備 考 (発 行 年)		(R 5)			表紙に「7才までに身につけたい」 と表記があり、実態等に応じた配慮が 必要である。 (R 7)		

主要教科 [国語]

図書コード・書 名		588	小学全漢字おぼえるカード		647	10分で読めるお話 5年生	
発 行 者・著 者		学研	編：学研プラス		学研	選者：木暮正夫 岡信子	
判型・ページ数・価格		A 5 変型判	268ページ	1,980円	15×21cm	184ページ	990円
採 択 基 準	基 本 観 点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	小学校で学習する漢字のカードが学年ごとに並べられており、切り離して使用することができる。カードの表面には漢字の読み方と書き方、裏面には漢字の用例が表記されている。			登場人物の行動や気持ちから人間の良心だけでない二面性からくる迷い・葛藤を疑似体験でき、想像力をふくらませ物語の世界を味わうことができる。		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	C・D 段階			D 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	小学校全学年の漢字カードが用意されており、子どもの実態に応じて選んで学習することができる。声を出して読みながら、漢字のパーツを楽しく書いて覚えられるよう工夫されている。			物語の世界をじっくり味わうことのできる作品が多く、読書の幅を広げる活動に適している。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	生活の中で出会った漢字をカードの中から探し出して確かめるといった使い方ができ、学年にとらわれずに漢字を学ぶことができる。			出会った人と友情を育み、心を通わせたり友達と同じでありたいと思ったり、日常生活の中で経験するできごとから、物語の世界に入り込むことのできる作品がある。		
	(2) 主体性や創造性思考力、判断力、表現力等の育成	付属のカードリングを作って自分だけの暗記カードを作ることができる。覚えたい漢字を自ら選択することで、より主体的な学びにつなげることができる。			登場人物の行動や考えから良さを感じ取るだけでなく、人間の愚かさや葛藤にも目を向けることができる作品が収録されており、読み進める中で自分なりの考えを持つことができる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	カード裏面の用例文は漢字部分が空欄となっているため、習得状況の確認に活用することができる。			不思議なできごとや疑問に思ふ事柄から物語が展開していく作品があり、自然に作品の世界に引き込まれ、読書を楽しむ素地を築いていくことができる。		
	(2) 全体の分量	分量は多いが、個々の進度に合わせて活用することができる。			一作品15～20ページ程度のものが多い。計12作品が掲載されている。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	書き方をイメージする暗唱文や用例文の漢字にはルビが振られている。			一作品につき、一つか二つの挿絵がある。第5学年以降の配当漢字や読み替えの漢字、固有名詞等の漢字にルビが振られている。		
	(2) 図表、写真等の資料	各所に、文に合わせたイラストが挿入されている。			使用されていない。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	カードは学年別に色分けされていて見やすい。			文字は黒色で、白黒の挿絵が多いが、いくつかの挿絵はカラー刷りである。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	12～48ポイントで書かれている。			明朝体で10.5ポイント、行間3mmで適当である。		
	(3) 用紙、製本、表紙	漢字のページは、ミシン目で切り離してカードとして活用できる厚紙となっている。			ソフトカバー		
備 考 (発 行 年)		カードリングが付いており、自分だけの暗記カードを作ることができる。			学年ごとにシリーズで発行されている。		
		(H29)			(H17)		

主要教科 [国語]

図書コード・書 名		648	10分で読める物語 2年生		682	10分で読める物語 1年生	
発 行 者・著 者		学研	選者：青木伸生		学研	選者：青木伸生	
判型・ページ数・価格		15×21cm	208ページ	990円	15×21cm	166ページ	990円
採 択 基 準	基 本 観 点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	登場人物が出会う相手と交流を通して自らの考えを振り返る作品が多数掲載されており、物語を味わって読むとともに、自らのふるまいに立ち返り、道徳心を育むことができる。			良心を揺さぶり、他者とのふれあいを通して考える作品が多数掲載されており、道徳心を育みながら言葉の学習を進めることができる。		
		関連教科（道徳）			関連教科（道徳）		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	(B)・C・D 段階			B・C・D 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	物語の内容が心温まるものや正直に生きるものの大切さを感じるものが多く、登場人物に親しみを感じながら読み進めることができる。			語句や表現は時代背景を考慮されているが、表記は1年生向けに一部変更されている。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	真面目に生活する、こつこつ力を積み重ねる、嘘をつかないなどといったふるまいが幸せにつながるということを実感できる物語が多く、興味を持って読むことができる。			日常生活の中で経験する親子関係に関わる作品では、疑問をもちやすいことばのやり取りをひも解くような内容で、興味深く読める。		
	(2) 主体性や創造性、思考力、判断力、表現力等の育成	悪魔や地蔵様、動物の化身など登場人物が実在するものではなく、言動に不思議な力を感じるものが多く、物語の世界に引き込まれ、想像力豊かに読むことができる。			繰り返し表現が使用されている作品が複数あり、思考力や想像力をふくらませて読み進めることができる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	回文づくりの作品では制作過程を知ることができる、自分の作品作りに発展させることができる。また、日本の物語は、同じ作者の他の作品を読む並行読書につなげ、読書意欲を高める活動ができる。			俳句やだじゃれに関する作品では、制作過程を知ることができる、自分の作品作りに発展させることができる。作品を振り返るヒントとなるページが巻末にあり、楽しみながら振り返ることができる。		
	(2) 全体の分量	一作品10～15ページ程度の作品で14作品掲載されている。年間を通して作品を個々に選んで使用できる。			一作品10ページまでの作品が14作品掲載されており、年間を通して作品を個々に選んで使用できる。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	漢字にはすべてルビが振られ、漢字の習得状況にかかわらず読みやすい。挿絵は作品の内容の印象に沿った表現で、場面理解しやすい。			漢字にはすべてルビが振られ、漢字の習得状況にかかわらず読みやすい。柔らかい表現の挿絵も親しみやすい。		
	(2) 図表、写真等の資料	説明的文章には写真が使用されており、カンガルーの赤ちゃんの写真は白黒で掲載されるなどの配慮がなされている。			説明的文章の一作品に写真が使用されている。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	文字は黒色で、詩の作品ページは作品のイメージに合った多色刷りとなっている。			文字は黒色で、挿絵の一部や写真が多色刷りとなっている。ページの大半は白黒一色刷りである。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	明朝体で16ポイント、行間5mmで適当である。			明朝体で16ポイント、行間5mmで適当である。		
	(3) 用紙、製本、表紙	ソフトカバーがかかっている。			ソフトカバーがかかっている。		
備 考 (発 行 年)		学年ごとにシリーズで発行されている。			学年ごとにシリーズで発行されている。		
		(H22)			(H22)		

主要教科 [国語]

図書コード・書 名		684	10分で読める名作 3年生		517	ひとりだちするための国語 ワーク2 聞く・話す編	
発 行 者・著 者		学研	選者：岡信子 木暮正夫		日本教育研究出版 エスディオ	子どもたちの自立を支援 する会編集	
判型・ページ数・価格		15×21cm	210ページ	990円	B 5 判	80ページ	1,485円
採 択 基 準	基 本 観 点						
1 学習指導要領に 示す目標に沿い、 その内容を適切に 取り上げているこ と。	(1) 教科の目標達成 に必要な内容	登場人物の人柄や気持ちに寄り添っ て読むことができ、想像力を働かせ、 心温まる物語の名作に親しむことがで きる。			「聞く・話す」をテーマに、現在及 び将来の実生活に生かせる言語力を育 てるワークである。皆で話し合いなが らよりよい答えを考えていく問題が用 意されている。		
2 内容の程度が、 児童生徒の発達段 階に適応している こと。	(1) 発達段階のめ やす(注1)	C・D 段階			C・D 段階		
	(2) 障害の状態、 発達段階及び特性 などへの配慮	登場人物の人柄に引き込まれる愉快 な物語が多く、物語を味わう楽しみを 感じることができる。言語表現の秀逸 な作品が多く、言葉に着目した学習を 進める際に活用することができる。			例で用いられる内容は、中学生以上 の生徒に適している。問題に合わせた ロールプレイを取り入れて、話し方を 実際に体験しながら学習することがで きる。		
3 内容の選択及び 扱いが、学習指導 を進める上で適切 であること。	(1) 生活経験や興味 ・関心への配慮	系列シリーズの2年生の本にあるカン ガルーの説明文と、本作内にあるカン ガルーの物語とを合わせて読むと、 また異なる物語の味わい方ができる。			問題には、身近に感じられる場面が 提示されていて、普段の自分を振り返 りやすい内容になっている。		
	(2) 主体性や創造性 思考力、判断力、 表現力等の育成	聞き違いをテーマにした作品は、日 常生活の身近な経験（聞き違いや勘違 い等）と結び付きやすく、経験を基に 想像を膨らませて表現を楽しみながら 読むことができる。			「話す・聞く」という日常的に視覚 化されないやりとりの中に含まれる思 いや理由を問う問題が出されており、 自分の意見を出し合いながら皆で考え る活動を行うことが大切である。		
4 内容の構成・配 列・分量が、学習 指導を有効に進め る上で適切である こと。	(1) 系統性・発展性	名作と呼ばれる作品が収録されてお り、発達段階に合わせて作品を選ぶこ とができ、子どもの興味・関心に合わ せて次学年のシリーズへ読み進めてい くこともできる。			テーマ別にワークのページが構成さ れている。そこで出されている問題を 参考にして発展問題を追加すること で、それぞれのテーマについて学習を 深めることができる。		
	(2) 全体の分量	一作品15ページ程度のものが多い が、長いもので30ページの作品があ る。計13作品が掲載されている。			年間を通して使用することができる。		
5 表記・表現が正 確かつ適切である こと。	(1) 文字、文章、 挿絵	物語の内容に沿った優しいタッチや にぎやかな挿絵が多い。漢字にはすべ てルビが振られており、漢字の習得状 況にかかわらず読みやすい。			漢字にはルビが振られている。問題 の状況を表す挿絵が所々に付けられて いて分かりやすい。		
	(2) 図表、写真等 の資料	使用されていない。			「道案内」の学習のページに簡単な 地図が使用されている。		
6 体裁や造本が適 切であること。	(1) 色使い、ページ レイアウトなど	文字は黒色である。白黒の挿絵が多 いが、一部にはカラー刷りの挿絵もあ り、ページの半分または全体が挿絵と なったページが印象的である。			柔らかな色合いの多色刷りで見やす い。基本は右から左へ進む縦書き用の 形式である。		
	(2) 文字の大きさ、 字間、行間	明朝体で14ポイント、行間5mmで適 当である。			14～28ポイントで書かれている。適 度に読みやすい字間、行間になっている。		
	(3) 用紙、製本、 表紙	ソフトカバーがかかっている。			検定教科書と同様の製本である。		
備 考 (発 行 年)		学年ごとにシリーズで発行されてい る。			ワークとは別に「ひとりだちするた めの国語」も発行されている。		
		(H19)			(R 3)		

主要教科 [国語]

図書コード・書 名		518	ひとりだちするための国語 ワーク1 読む・書く編	
発 行 者・著 者		日本教育研究出版 エストディオ	子どもたちの自立を支援 する会編集	
判型・ページ数・価格		B 5 判	96ページ	1,595円
採 択 基 準	基 本 観 点			
1 学習指導要領に 示す目標に沿い、 その内容を適切に 取り上げているこ と。	(1) 教科の目標達成 に必要な内容	「読む・書く」をテーマに、生活や 仕事に役立つ言語力を育てるワークで ある。読み書きを中心に、言葉や文章 の基本を学び、具体的な場面の例で考 えながら実践的に身に付けられる内容 となっている。		
2 内容の程度が、 児童生徒の発達段 階に適切している こと。	(1) 発達段階のめ やす(注1)	C・D 段階		
	(2) 障害の状態、 発達段階及び特性 などへの配慮	例で用いられる内容は、中学生以上 の生徒に適している。		
3 内容の選択及び 扱いが、学習指導 を進める上で適切 であること。	(1) 生活経験や興味 ・関心への配慮	日常場面の読み書きを学ぶ章では、 身近な具体例が取り上げられ、身近に 感じやすい内容となっている。		
	(2) 主体性や創造性 思考力、判断力、 表現力等の育成	ワークの教材で、問題のレベルはや さしいものから難しいものまで用意さ れている。解答例が用意されているた め、それを参考に自ら振り返りながら 学ぶことができる。		
4 内容の構成・配 列・分量が、学習 指導を有効に進め る上で適切である こと。	(1) 系統性・発展性	テーマ別にワークのページが構成さ れている。そこで出されている問題を 参考にして発展問題を追加していくこ とで、それぞれのテーマについて学習 を深めることができる。		
	(2) 全体の分量	年間を通して使用することができ る。		
5 表記・表現が正 確かつ適切である こと。	(1) 文字、文章、 挿絵	漢字にはルビが振られている。問題 の状況を表す挿絵が所々に付けられて いて分かりやすい。		
	(2) 図表、写真等 の資料	問題によっては表やグラフが使用さ れている。		
6 体裁や造本が適 切であること。	(1) 色使い、ページ レイアウトなど	柔らかな色合いの多色刷りで見やす い。基本は右から左へ進む縦書き用の 形式である。		
	(2) 文字の大きさ、 字間、行間	14～28ポイントで書かれている。適 度に読みやすい字間、行間になっている。		
	(3) 用紙、製本、 表紙	検定教科書と同様の製本である。		
備 考 (発 行 年)		ワークとは別に「ひとりだちするた めの国語」も発行されている。 (R 3)		